

二

一

三

四

一

TEN

SPIELREGEL

RULES

RÈGLES

REGRAS

日本語ルール



TEN テン

2人対戦のタイルゲーム（対象8歳以上）

ゲームの作者：北尾まどか&シュテッフェン・ミュールハウザー

使うもの

2色の数字タイル 各色15枚（1点、2点、3点、5枚ずつ）

目的

プレイヤーは自分のタイルを並べて、合計10点の直線を作ることを目指します。

用意

プレイヤーの色を決め、15枚のタイルを取ります。

タイルの数字が見えないように伏せてから、よく混ぜて手元に置きます。

ルール

先手のプレイヤーは手元にある伏せたタイルの中から1枚選び、表にして場の中央に置きます。

後手も同じように1枚選んで置きます。交互にタイルを並べて場が拡大していきます。

タイルを置くときには、すでに場にあるタイルのいずれかの辺に接するように置きます。

接するタイルはどちらの色でも構いません。

離れたところや、角だけで接するナナメに置くことはできません。



勝ち方

タテ、ヨコ、ナナメ、いずれかの直線に並んだ自分のタイルの数字を合計し、ちょうど10点になれば勝ちです。

(もし11点以上になってしまう場合は勝ちになりません)

第2ステージ

もし、手元にあったタイルが全て場に置かれたときに、どちらも10点の直線を作れていなければ、戦いは第2ステージに入ります。

手番のプレイヤーはすでに場に置かれたタイルから1枚を選んで取り、別の位置に移動させます。このときに取ることのできるタイルは、どこか1つ以上の辺が空いている必要があります。

(4つの辺すべてが囲まれているタイルは取ることができません)

また、このタイルを取ったときに、他のタイルが分断されてはいけません。

(場に残ったタイルが全て繋がっていなければなりません。)

合計10点の直線を作るというゲームの目的は同じです。

●オープンタイトルバージョン（2つ目のプレイ方法）

最初の準備段階でタイトルを伏せておくのではなく、全て表にしてオープンになった状態からはじめます。このバージョンでは運の要素が減り、先を読むことが必要になります。

用意

それぞれのタイトルを取って混ぜた後、伏せたまま自分の前で15枚を横一直線に並べます。

それから全てのタイトルを表に戻してオープンにします。このときタイトルの順番は変えてはいけません。

これによってプレイヤーは自分と相手のタイトルの順序を確認できます。

ルール

プレイヤーは手元にあるタイトルの列の、左右の端にあるどちらか1枚を選んで場に置きます。

つまり2つの選択肢があり、お互いがそれを見ながら先を読めるということです。

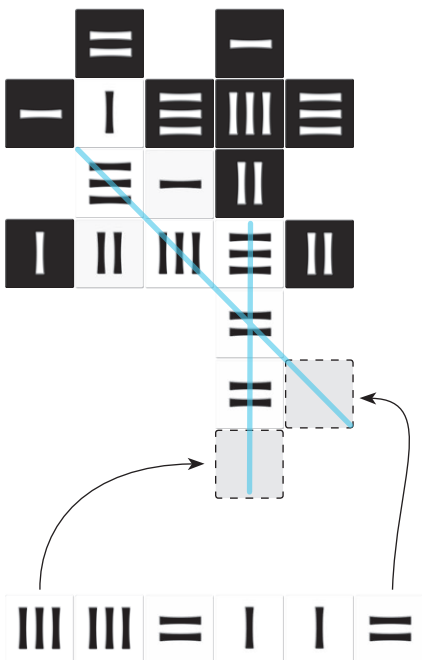
ほかのルールはこれまでと同じです。合計10点の直線を作れば勝ちです。

最終局面の例

黒の手番ですが、既に白の勝利を阻むことはできません。

白は、2点のタイルでナナメの列を、そして3点のタイルでタテの列を、完成させることができます。

黒の手元の列



白の手元の列

Gestaltung:
Steffen Mühlhäuser
Grafische Arbeiten:
Bernhard Kümmelmann
Spielmaterial: Fa. Weiß
Fertigung: Ludofact

© 2015 by Madoka Kitao und
Steffen Mühlhäuser

© 2015 by Steffen • Spiele
Zum Spielplatz 2
56288 Krastel



www.steffen-spiele.de
post@steffen-spiele.de